第 2019-02 号

恵みと真理のニュース

2019 年 1 月の二次　恵みと真理教会
韓国 京畿道 安養市 萬安区 安養路 193 / ☎82-31-443-3731 / www.gntc.net

［証］

青年の時、真心で教会と国のため御言葉と聖霊充満な生活をするようにしてくださった神様の恵みに感謝捧げます

私は母の胎内にいるときから、３０歳になった今まで恵と真理教会を通いながら、信仰生活をしています。篤実な信仰で熱心に主と教会を仕えた親をついて私も子供の時から、教会で熱心に礼拝を捧げて聖書勉強をしました。特に聖歌隊で先生から賛美を習い神様に賛美したことがなんとも大事な思い出になりました。
中高等部に入ってから、友達と２泊３日間共に思い切り祈って賛美することを思うと楽しくて期待感の心で学生修練会に始めて参席しました。修練会で神様が私を人格的に出会わせてくださり、神様に対する信仰と愛が一層深くなるようにしてくださいました。聖霊充満になって中高等部で聖歌隊員と学生委員として奉仕をする中で神様が神霊な喜びといげんの賜物も与えてくださいました。そして、思春期にある葛藤や苦難もなく健康な状態で青少年を過ごすことができました。その時、聖霊様がわたしの性格を明るくて大胆な性格に変えてくださいました。
高等部を卒業をして教会学校の教師として奉仕し始めました。思春期なので反抗的で否定的な話と行動で心が痛かった事もありましたが、神様に切なく祈りをすると御言葉と聖霊で働いてくださり、学生達が一人二人変化される姿を見ながら教師で献身するやりがいを感じました。“ 涙と共に種を蒔く人は／喜びの歌と共に刈り入れる。 種の袋を背負い、泣きながら出て行った人は／束ねた穂を背負い／喜びの歌をうたいながら帰ってくる。〈詩篇１２６：５，６〉
御言葉の意味を深く悟って信仰で求めるなら必ず成し遂げられる神様をもっと心の深く委ね愛するようになりました。また、先生達が祈りで礼拝を準備されて学生たちのため心を尽くして献身する姿に大きく感動を受け励まされました。
神様の恵みに感謝しながら教師として奉仕するところ、当会長の牧師が説教してくださったマタイによる福音書２５章のタレントの比喩に関した御言葉を聴いて感化を受け、金曜徹夜祈り会で奉仕を始めました。ソプラノ、アルト、 テナー、ベース各異なるパートが美しいハーモニーをとれて神様に賛美を捧げる時、この世でこのような美しい歌がいるか問う言う考えをするようになり、わたしの心にも幸せで溢れました。悲しい賛美をするなら神様が下さる大きい慰めと平安が望まれ、喜ぶ時に賛美する時は心が低くなりました。奉仕を通して礼拝にもっと集中するようになって当会長の牧師を通してくださる御言葉の恵をもっとも愛するようになりました。持っている人は更に与えられ、神様は青年奉仕宣教会で委員として仕え奉仕するようになりました。青年の個人の事や宣教会の事でも苦難がある時ことに皆集まって共に祈る時に神様が共に 万事が益となるように共に働くということを体験しました。海外宣教会で参与する恵を与えてくださり、日本、ミャンマ、マレイシア宣教地に行って献身をして以後、宣教協力教会たちとわが教会の世界宣教の世界宣教積極化”の目標の関心と熱心を持って祈るようになりました。神様が青年の時に主のことのため献身奉仕をするのが福になることなのか教えてくださいました。信じない青年達がイエス様を受け入れて清く変化される姿と信仰が弱かった青年達が神霊と真で神様に礼拝し仕える所で進んで行く姿を見るときすごく嬉しくて感謝するようになりました。
あまりにも足りなくて弱い私ですが、神様は青年奉仕宣教会の会長の職分を下さって、責任感と使命を持って奉仕するようになりました。あいた席が一つ、二つ、充たされ目標を持って祈る時、神様がその目標をかなえてくれました。また、青年達は聖書の御言葉に強く建てられた信仰になり平日の礼拝と青年の集いにも積極的に参与する姿を見ながら神霊なやりがいを感じるようにしてくださいました。青年達に神様が魂を愛する心と伝道の熱情を与えてくださり、多くの青年達が週末に共に楽しい心で外で伝道しています。
昨年には私をはじめ、青年のほとんどが１５３ アカデミー. “聖書で分別しなさい。を適用まで修了して、今は大韓国民を正しく知る”という講義を熱心に聴いています。先週、主日に当会長牧師が一日ずっと説教したので疲れたはずですが、私たちの要請で答えてくださり、恵と尊い御言葉で委員をはじめ私達の青年達の信仰を励ましてくださって教会と国をもっと愛するようになりました。また、牧師をもっと尊敬し愛して信頼するようになりました。
その主日の夜から夜遅くまで牧師はわたし達と共にしてくださり、信仰と教会生活そして夢と異性交際など私達が聞きたい質問に詳しく答えて教えを下さり、青年達に真に有益で幸せな時間でした。以後、私達の聖殿、青年奉仕宣教会が大きくリバイバルをして開かれた修練会にいつもより多くの青年達が参加して敬虔訓練を受けました。当会長の牧師の説教と特別講義を通して、また、いろんな恵と真理教会で行う訓練を通して聖書的な正しい価値観と国家観を持つようになりました。この青春の時、真で教会と国を愛するクリスチャンになるようにした神様の恵みに感謝します。
子供の時から、今まで私がひたすら恵と真理教会に属し正しくて健康な信仰生活をしながら当会長の牧師のみ言葉を通して日々信仰が成長して強くしてくださる神様の恵みと愛に感謝捧げます。教会の全ての礼拝に参席して、教会を愛し、仕える聖徒のため奉仕する教会生活が楽しいです。今日も教会に向かう足取りが飛んでいるような軽いです。このような心を抱くようにしてくださり、こんな足取りになるようにしてくださる神様を賛美します。そして、私が感じるこの神霊な喜びと楽しみと幸せをもっと多くの人々が知るのを願って希望して祈っています。
青春の日々にこそ、お前の創造主に心を留めよ。苦しみの日々が来ないうちに。「年を重ねることに喜びはない」と／言う年齢にならないうちに。（コエレトの言葉１２：１）いう御言葉の通り、神様が私に下さった全ての恵を忘れなくもっと神様を畏れ委ねて愛しながら生きて行きます。今回の過ぎ越し祈り会で受けた“（申命記３０：１９，２０）と言う御言葉を従順するのを地から尽くします。ハレルヤ！

［信仰コラム］

心の貧しい人

”こころの貧しい人たちは，さいわいである，天國は彼らのものである”（マタイによる福音書 5:3）

本分の御言葉はイエス様の’山上の宝訓’に出る一番目の御言葉です。ルカによる福音書には’あなたがた貧しい人たちは，さいわいだ。神の國はあなたがたのものである。’と記録されています。この御言葉を単純に解釈して経済的に貧しい人が天国に入るという風に解釈しないようにすべきです。ここで’貧しい人’の根元的な意味は’心の貧しい人’を指します。経済的に豊かな人よりは貧しい人が心が貧しくなりやすいのは事実です。しかし、必ずそうだとは言えません。従って、経済的な貧しさが心を貧しくさせるなら福になります。’心の貧しい人’に関して調べてみます。
第一、心の貧しい人は自分に義がないことを悟ってキリストイエスによってくださる神様の義に頼ります。神様は堕落した人間を救うために救贖の計画を立てられ、これを啓示なさいました。一方にモ-セを通じて律法をくださいました。律法をくださった理由は人間が守るべきの法が何であるかを知らせた後、人間はいかなる努力でも神様がくださった法を全て守ることができないという事実を悟らせて結局は私達の罪を贖ってくださったキリストイエスを信じて迎接するようにしたのです。律法は人間の無能と無力さを徹底に表わしてくれます。律法によって自分が罪人であることと無能で無力なのを知り、嘆くようになると心が貧しくなります。このような人がイエスキリストの贖いの恵みによって罪の許しを受ける福音を聞くと感激してイエスキリストに進んできます。神様は悔い改めるその人を迎てくださり神様の子という身分を与え、天国の宴会に参加するようにしてくださいます。天国は心が貧しくなった人に与えてくださる業です。キリストイエスによってくださる神様の義を全的に頼る人だけが入る所です。
第二、心が貧しい人は自分が所有して享受する全てのことが全的に神様の賜物であることを悟って感謝しながら生きていきます。
心が貧しい人は自分が神様の命じられた家令で管理者だということを知ってそれに合う姿勢で生活します。自分が持っている地位と権勢、物質が自分のではないことを確かに知っています。心が貧しい人は自分が所有して享受する全てが神様の物であり、神様の賜物であることを知るので自分が持ったことでどうしたら神様を喜ばせるかを考えます。
心が貧しいと全てのことを過分に扱い、何であっても彼に些細なことがありません。そうして神様が恵みとしてくださったことの内容を深く刻んで味わい彼の心の中で感動と喜びの泉が常に湧き出ます。貧しい心霊には天国の喜びと平安、幸福が宿ることができます。感激と喜びのない理由は所有が少ないからではなく、心霊が貧しくないからです。心霊にどん欲が満ちている人は常に不評して恨みながら生活します。そうしてこの世を地獄のように生きていきます。その反面、心が貧しくなると常に喜び、物事に感謝する生活をします。
第三、心の貧しい人は天国で受ける賞を願い、柔和で謙遜な姿勢で主の事に励みながら生きます。
心の貧しい人は自慢しません。聖書から外れた理論を受け入れません。聖書から外れた学問を判断基準に扱いません。聖書に記録された御言葉を信仰と生活に絶対標準に扱います。聖書の御言葉通りに信じて教え、御言葉通りに生きるよう励みます。そして心霊が貧しい人は謙遜な態度で主の事に励みながら生活します。目標を上向調整して続いて主の事に励みながら神様がくださる賞を慕うのが心の貧しい人の信仰姿勢です。
心の貧しい人は神様の義を賜物として受け、天国の民になります。喜びと感謝で充満な心霊天国を享受しながら生きます。天国で受ける賞を見ながら柔和で謙遜な姿勢で主の事に励みながら生活します。

「チョヨンモク牧師先生の信仰コラム‘緑の牧場、清い川’本の語り中」

神を偽り者とする行為

恵みと真理教会 **チョヨンモク** 牧師

人の一生において最も大きいことは、神についてどのように考えて行動するのかです。神に対する認識と行動によって人を分類すると、こうなります。 第一、神の存在を知らないとか、または認めない人がいます。無神論者がここに属します。第二に、神が誰であるかを正しく知らないで誤った信仰の行為をする人がいます。偶像崇拝と迷信行為者と異端がここに属します。第三に、神が誰かを知っているが神に対してふさわしくないように振る舞う人がいます。貪欲や高慢や恐怖によって神の言葉に逆らって行う者が、ここに属します。第四に、神への正しい考えと行動をする人がいます。神の御言葉の通り信じ従うし生きるようと励む者がここに属します。神の考えと行動とは言い換えていって、神が明らかに啓示なされた言葉は　すなわち、聖書に記録された言葉に対してとる態度です。今日は神を偽り者とすることについて説明します。聖書には、神を偽り 者にする人が誰で彼らに臨む神の懲罰と審判がどうなるかを記録しました。

第一は、アダムとエバの例を見てみましょう。

創世記 3 章に蛇がエバに接近して誘惑する場面から始ります。サタンはエバを誘惑するためにヘビを選択しました。蛇は女に接近して質問するのを「神が本当にあなたがたは**「園にあるどの 木からも 取って 食べるなと， ほんとうに 神が 言われたのですか」**でした。ヘビは、サタンのツールとして、サタンの影響の下にあったので女性との意思疎通ができました。女は蛇に答えを**「女はへびに 言った，わたしたちは 園の 木の 実を 食べることは 許されていますが， ただ 園の 中央にある 木の 実については， これを 取って 食べるな， これに 觸れるな， 死んではいけないからと， 神は 言われました 」**すると蛇は女に断固として言いました。 **「あなたがたは 決して 死ぬことはないでしょう． それを 食べると， あなたがたの 目が 開け， 神のように 善悪を 知る 者となることを， 神は 知っておられるのです」 女がその 木を 見ると， それは 食べるに 良く， 目には 美しく， 賢くなるには 好ましいと 思われたから， その 実を 取って 食べ， また 共にいた 夫にも 与えたので， 彼も 食べた。**

神はアダムに命令されたのを**「 神はその 人に 命じて 言われた， あなたは 園のどの 木からでも 心のままに 取って 食べてよろしい． しかし 善悪を 知る 木からは 取って 食べてはならない． それを 取って 食べると， きっと 死ぬであろう」（創世記 2：16,17）**としました。ところが、エバは蛇に言った、「園にある木の実を、私たちが食べることができるが、園の中央にある木の実は、神の言葉で、あなたがたは食べてもなく触れてもいけない、あなたが死ぬか仰せられるとしました」エバは、神を偽り者で扱う罪を犯しました。神がそのように言わないでしたが、神の言葉を変形させて言うことは、神を偽り者に作る犯罪に該当します。

神 **「必ず死ぬ」**と言われたことを「死ぬかも仰せられるに変形しました。そして、アダムとエバはエデンから追い出されたし、彼らの生活には苦労と苦痛と悲しみが続きました。年老い病気で死ぬ運命になりました

第二は、モーセの導きの下でエジプトの奴隷生活を脱してカナン地に向かって荒野を行進したイスラエルの民の例を見てみましょう。

神はモーセを召し、イスラエルの子たちをエジプトから導き、彼らの先祖に神が言約されたカナンの地に導きする使命を与えました。イスラエルの子孫は、モーセの指導の下に、エジプトを離れる立ちました。エジプトで奴隷生活に終って、神と契約したカナンに向けて出発した彼らはいうまでもなく、満足しました。神は雲の柱と火の柱でイスラエルを導きました。イスラエル人はシナイ山で神が彼らに語られるのを人の音声で聞く体験もしました。そして、神はモーセを通して与えられる十戒命と祭祀法など多くの律法を受けました。彼らは最終的に、カナン接するカデシュ・バルネアに到着しました。モーセは 12 人の斥候を選択して、カナンの地を偵察するように指示しました。斥候は無事に戻ってきて民に偵察報告をしました。カナンの地が果たして乳と蜜の流れる地であるという事実を確認して感じたのは十二人が皆同じでした。しかし、カナンの地を占領することについては見解が違いました。10 人の斥候は**「わたしたちには 自分が， いなごのように 思われ， また 彼らにも， そう 見えたに 違いありません 」**としました。ヨシュアとカレブは、**「我々はすぐに上がっていこう。その土地を取りましょう。十分なであろう。」**としました。民は 10 人の斥候の報告を聞いて一斉に嘆いて叫びました。ヨシュアとカレブは民の考えや態度を正すために叫びました

ヨシュアとカレブは、**「わたしたちが 行き巡って 探った 地は 非常に 良い 地です」**と叫ぶので、**「わたしたちが 行き 巡って 探った 地は， そこに 住む 者を 滅ぼす 地です またその 所でわたしたちが 見た 民はみな 背の 高い 人々です」**と言われた 10 人の斥候の情報が歪曲されたものであるのを指摘しました。そして、**「ただ， 主にそむいてはなりません。またその 地の 民を 恐れてはなりません」**しました。その理由を二つに説明しました。**「彼らはわたしたちの 食い 物にすぎません． 彼らを 守る 者は 取り 除かれます． 主がわたしたちと 共におられますから， 彼らを 恐れてはなりません 」**としました。ヨシュアとカレブは、神様が契約された言葉に基づいて偵察報告をし、民を励ましました。彼らは神は嘘付きをすることができません。彼の言約は必ず行われるのを信じていたからです。一方、10 人の斥候と民は、神の契約された言葉を不信し、現実の状況を追って判断して言いました。カナンに導かれるという言葉を信じていなかったイスラエルの民の行為は、神を嘘付きと同じです。それなので神様から祝福を受けることを期待するのは愚かなことです

第三には、今日も神を偽り者とする人の例を見てみましょう。

今日の本文に記録されるのを**「もし， 罪がないと 言うなら， それは 自分を 欺くことであって， 眞理はわたしたちのうちにない． もし， わたしたちが 自分の 罪を 告白するならば， 神は 眞實で 正しいかたであるから， その 罪をゆるし， すべての 不義からわたしたちをきよめて 下さる． もし， 罪を 犯したことがないと 言うなら， それは 神を 僞り 者とするのであって， 神の 言はわたしたちのうちにない」（ヨハネの第一の手紙 1：8～10）**しました

「私は罪なく生まれ、罪を犯さずに生きてきた」と主張している人は、神を偽り者とする罪を加えるようになります。このような人は**「義人はいない一人もいない」（ローマ 3:10）、「すなわち， すべての 人は 罪を 犯したため， 神の 榮光を 受けられなくなっており」（ローマ 3:23）**と呼ばれる真理の言葉が彼の心にないことを自分自身を証明しています

自分の行為によって義とされたり、救いを得ることができると言う人も、神を偽り者とする罪を犯すようになります。このような人は、**「人の 義とされるのは 律法の 行いによるのではなく， ただ キリスト・イエス を 信じる 信仰によることを 認めて， わたしたちも キリスト・イエス を 信じたのである． それは， 律法の 行いによるのではなく， キリスト を 信じる 信仰によって 義とされるためである． なぜなら， 律法の 行いによっては， だれひとり 義とされることがないからである」（ガラテヤ人への手紙 2:16）**この真理の言葉が彼の心にないのを自ら証明しています

「わたしは 道であり， 眞理であり， 命である． だれでもわたしによらないでは， 父のみもとに 行くことはできない」（ヨハネによる福音書 14：6）と、イエスは、断定的に言われました。それにもかかわらず、イエス・キリストのほかに、救いがあると言う者、その思想を容認する者たちの行為を助ける者は、神を偽り者とする恐ろしい犯罪を犯しています。聖書と異なり、教え者とその教えを信じる者は、神を偽り者とする行為をすることです

ヨシュアが民を陣頭指揮してエリコを占領したときにあったことです。神が警告してのエリコを占領したときに、その城にあるものは神に捧げたものとみんなされるので、誰も取らないようにしました。ところが、アカンがシナルのコートと金と銀を持って行って、自分の天幕の中を掘る埋めました。結局、その日ばれて彼と彼の家族が殺されました。彼は熱心のために神様が命じられた言葉を、まるで嘘のように扱われたのです。これは、神を偽り者とする同じになります。神の言葉はすべて真実です。神の予言は一つも残らずすべて達成されます。神の言葉をそのまま信じることは神の真実に信じると同じです。

聖徒の皆さんは、イエス・キリストによる救いの言葉に対して、少しでも違って言うとか教える者の教訓を徹底的に排撃してください。このような人たちは、神である主を偽り者にすると判断しなければなりません。あなたは神の言葉の通り信じ従うのを喜んで全力してをください。